

# HIROSE-HOSP. HIROSE-HOSP.

ひろせほすぶ  
2007

## 回復期リハビリテーション病棟開設にあたり

平成18年10月より回復期リハビリテーション病棟をスタートさせました。

20名の患者様に対して専従医師1名、看護スタッフ14名（そのうち看護師7名）、理学療法士2名、作業療法士1名で頑張っております。当院は整形外科の専門病院であるため、回復期リハビリ病棟の患者様も殆ど整形外科疾患・外傷後のリハビリを目的とされています。年齢や合併症・家族背景など様々な要因を考慮しつつ、スタッフ間で情報を共有し、定期的なカンファレンスを行って具体的な目標を定めながらリハビリを行っています。回復期リハビリ病棟としてはまだまだ未熟ですが、日々試行錯誤しながら発展させていきたいと考えております。

（平成19年3月現在）



### 回復期リハビリテーション病棟

専従医師 松元 鉄二

- 趣味…テニス、囲碁、旅行
- 抱負…回復期リハビリテーション病棟専従の松元です。リハビリが必要になった患者様に、医師（整形外科、内科、リハビリテーション科）・看護師・看護助手・理学療法士・作業療法士・薬剤師・栄養士らが集中的に、効率的にチーム医療を行い、日常生活動作の自立・向上を図り、家庭復帰・社会復帰ができるように努めていきたいと思っております。



# 広報誌対談

今回は、将来のJリーグ入りを目指して練習中のカマタマーレ讃岐から、副キャプテンの徐 暁飛選手をお招きしました。広瀬病院はカマタマーレを応援しており、理学療法士の大塚がトレーナーとして、院長がチームドクターとして選手のコンディショニングに関わっています。



Q 去年は四国リーグで優勝されましたが、残念ながらJFLには手が届きませんでした。



A そうですね。残念ですが、去年の段階では全国のレベルにまだ達していませんでした。しかし、今年は新しい選手も入り練習日も増えています。サッカーはチームとして戦うわけですから、コンビネーションを高めるためには練習の積み重ねしかありません。そういう点で今年は昨年以上に期待がもてると思いますし、JFLが最低限の目標です。



Q 徐選手はサッカーを始めて何年になるのですか？



A 12年間です。去年の1月にコンサドーレ札幌からカマタマーレに移籍したのですが、もともとサッカーを始めたのは、この高松でした。



Q サッカーを始めたきっかけを教えてください。



A 中国に居た頃は卓球をしていたのですが、日本に来て高松の小学校に入ったとき、友達作りのためにサッカーを始めました。



Q サッカーの魅力って何でしょう？



A 一言で表すのは難しいですが、ゴールの瞬間と試合に勝ったときの喜びが一番の魅力ですね。



Q 院長もサッカーをされていますが…



A そうですね。中学・高校・大学とサッカー部に所属し、今でもシニアリーグでボールを蹴っています。私にとっては最高のストレス解消法です。



**Q** サッカーで怪我をした経験はおありですか？

**J.O** あります。サッカー選手は怪我と隣り合わせですね。幸い大きな怪我はありませんが、捻挫と肉離れが多いです。中学・高校・大学・プロと、各カテゴリーでケガのために大会に出場できなかつたり等、何度も悔しい思いをしています。



**Q** 怪我した場合には、どうすれば早く復帰できるのでしょうか？

**院長** まずRICE (Rest, Icing, Compression, Elevation) といわれる応急処置を行い、信頼できるドクターを受診して、ケガの状態を客観的に正しく判断してもらうことです。ケガの状態によっては手術が必要という場合もあります。競技復帰に向けたリハビリテーションの段階では、患部の筋力と柔軟性を高めつつ、しっかりとしたトレーニングを行う必要があります。トレーナーの果たす役割も大きいですね。



**Q** 個人としての今年の目標や、アピールポイントを教えてください。

**J.O** 僕個人としては、技術的にずば抜けているわけでもないし、物凄いスピードがあるわけでもありません。しかし、気持ちの入ったプレーと試合に対する闘争心では誰にも負けませんし、声で皆を引っ張っていきたいと思っています。

**Q** そうですか。是非頑張ってください。是非頑張ってJFL昇格、そして何年かのうちにはJの舞台でサッカーができるようになっていただきたいと願っています。

**J.O** ありがとうございます。頑張りますので、皆さん応援よろしくをお願いします。



頑張ります!!



じょ ぎょうひ  
**徐 曉飛 選手**

- カマタマーレ讃岐 (副キャプテン)
- 24歳
- MF
- 背番号10番
- 出身 中国

## 放射線科

## オープンMRI

子供のころ、土管で遊んだ記憶がありますか？  
土管の中は昼間なのに暗くて狭くて心細くて…  
まるでMRIの中みたい。

しかし、当院にある日立の「オープンMRI」には狭い筒がありません。両側が空いているので検査スペースが明るく開放感のある画期的なMRIです。みなさまに安心して検査をしていただける、人のためにやさしい装置です。

何か疑問点がありましたら、放射線部スタッフまでお問い合わせ下さい。



## 広瀬病院の クラムチャウダー

1食当たり  
230kcal



### 材料 (4人分)

あさりのむき身 … 120g	小麦粉 … 22g
ベーコン … 60g	① バター … 16g
玉ねぎ … 140g	牛乳 … 80cc
じゃがいも … 160g	コンソメ … 3g
人参 … 60g	水 … 400g
マッシュルーム … 60g	塩・こしょう … 適宜
油 … 適量	グリーンピース … 16g

### 作・り・方

- 鍋に油をひき、切った野菜を炒めて、水とコンソメを入れて煮込みます。
- 別鍋に①でホワイトソースをつくります。
- ベーコンはフライパンで炒め、あさりといっしょに①を入れます。
- 野菜がやわらかくなったら②のホワイトソースをスープでのばしながら入れ、トロミがついたら塩・こしょうで味を調えます。
- グリーンピースを飾ってできあがりです。

これからあさりの旬です。  
殻つきのあさを酒蒸しして  
その汁を加えると、  
いっそうあさりの風味豊かな  
チャウダーになりますヨ

医療法人社団研宣会

専門性を生かした

患者様中心の医療と看護

 広瀬病院

〒760-0079 高松市松縄町35-3 TEL: 087-867-9911(代) FAX: 087-867-9988

ホームページ <http://www.hirose-hosp.or.jp>

Email [info@hirose-hosp.or.jp](mailto:info@hirose-hosp.or.jp)

発行者: 医療法人社団研宣会理事長 広瀬友彦

編集: 広瀬病院広報委員会

発行日: 平成19年4月